

# 共産党の質問に 県 さっそく確約 通りにくい歩道が改善されるよ

9月議会の一般質問(9月12日)で西澤・丸山議員は町民の要求実現を行政に迫りました。今回は丸山光雄議員の質問の内、交差点の安全確保とゴミ収集問題を、議会広報の原稿を交えて紹介します。  
なお、裏面には私達が取り組んでいる「アンケート」で寄せられた声を掲載しています。またのの方は、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 丸山光雄議員「まとも に答えていない」

丸山光雄議員は冒頭で、6月議会の経験を踏まえ、「質問に対してまともには答えていないのが非常に多い。きょうは正面からきつちり、正直に質問に答えてもらいたい。」とくぎをさし、質問に入りました。

丸山光雄議員は、役場前の正田理髪店角の歩道改良について町の担当課はどのように対応したのか、ただしました。

建設課長は次のように答弁。  
「湖東土木事務所と現場確認を行い、信号機柱のため通れず、段差がきつい状況を県の職員に説明した。」

7月、通行の邪魔になっている信号機の移設について、湖東事務所の職員と彦根警察署の職員と現場確認を行い、信号機の移転の手続に入っていると考えます。  
このように、建設課長が推測のような答弁をしたため、丸山議員は、県の改善計画がどのようなもので、その工事はいつごろ着工する計画なのか、質問。

## 県は着工を確約

すると、建設課長は、通行の邪魔になっている信号機を移転し、その後に、歩道と正田理髪店の敷地との間が急勾配になって危険なところをなおすため、水路をか

さ上げし、自転車と歩行者が行けるよう改善する予定と回答。

さらに、「信号機移転工事が先行し、今の段階では年度内にやってくれるということしか報告できません」と答弁。

## 行政への信頼 早く知らせて

そこで丸山光雄議員は、Kモール前交差点の信号機設置の要請で湖東土木事務所に行った際、道路計画課長と面談したこと、課長によれば、信号機の移転や側溝の危険箇所改善を予定し、着工は早くして11月半ばぐらいと聞いている、と伝え



ました。そして、丸山光雄議員は、町民の方から行政に対して、信頼を持つことが大事だと指摘し、「いい話は私らに早く知らせてほしい」と、この質問をめぐりました。

## 当選後即、

## 6月議会で

役場前の正田理髪店角の信号機が歩道真ん中に立っており、通行者が車道にはみ出したり、正田散髪店の敷地を通過するなどしなければならぬ実情を現場の聞き取りをふまえ、6月議会で改善するよう要望していました。



歩道の真ん中に信号機の柱があるため通りにくく、ほとんどの学生が理髪店の敷地を通過。時々車道へもはみ出し

**甲良民報**  
2011年10月23日 490号  
発行責任：日本共産党甲良町支部  
連絡：甲良町在土463(西澤)  
Tel.Fax38-4949

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。

くらし・医療・税金・教育などの相談は **西澤伸明** 38-4949  
メール [siga-koura463@jcp-nobuaki.com](mailto:siga-koura463@jcp-nobuaki.com)  
**丸山光雄** 38-3123  
ホームページもごらんください

# 住民アンケートに 寄せられた声

様々なご意見が寄せられています。10月1日～10日までに寄せられた内、ごく一部ですが紹介します。

## 【くらし・要求のご意見】

一日中ゴミ燃やしている家、他からゴミひらって来て燃やしている。強い風等で留守宅まで火事になっては困る犬上分署・役場はパトロール（特に朝）してほしい（燃えるゴミの通年2回収集に三重をつけて）。

どうして、甲良町だけゴミ収集は1回なのですか。ドラム缶や畑で燃やしているのをよく見かけます。町は「燃やすこと」を認めておられるのでしょうか。この状態を放置していいと言われるのでしょうか。ぜひ、2回収集にしてください。まじめに分別して出している者より。（女性・50代）

子育てにかかわる制度の改善、金銭的負担の軽減をお願いしたいです！！とは言っても甲良町は進んでいる方だと思います。就学前まで医療費無料だしヒブ肺炎球菌は無料だし保育園も入りやすい...とてもありがたいです。私の実家（S県）では、ここまで整っていなかったと思います。ただ甲良町のことを考えると高齢者の方が多いので、次世代を担う若者を育てるためにもより子育て制度が改善され育てやすい環境が整えば子どもが増えるのではないかと思います。私の周りでも3人目を生むか産まないかを悩む人がよく見られます。やはり経済的負担が大きくなるので考えてしまうんだと思います。（女性・20代）

## 【町政に対するご意見】

職員減らすべき、多すぎます。

甲良町の田んぼがなくならないためにも、農業をついでくれる若者が定住できる環境を作るべき。町や字の行事を見直して経済的負担を軽減すべきだと思う。

皆が胸を張って言える町になって欲しい。はっきり言って「甲良町」とは言いづらいです。

行政や社協その他が区に寄生するシステムを改める。具体的には勝手に事業をつくり、補助金等について計画書や報告書を役員目線で住民（区）に作らせて

いる。あれだけ人数がいるのなら各区の話聞いてまとめ役をするというくらいのサービスがあってもいいのではないかと。（男性・60代）

犬上で一番低いというイメージがある。ぜひとも一番高い町になって欲しい。官製談合をしっかりと、何よりもこの問題です。前町長、山田議員、濱野前議員許せない。（男性・30代）

若者が流出しない定着し、活気あるまちづくり。そのために検討委員会？対策会議的な組織を発足させ方向性をさぐる！

## 【原発に対するご意見】

これからの若者、未来の子供達に負の遺産を渡すわけにはいきません。死の灰を処理する技術のないものはいりません。（女性・50代）

今回の大規模な震災を機に廃止すべきだと思う。専門的なことはよく分からないが、原発以外でエネルギーを作り出す方法があるなら、そうしてほしい。（女性・20代）

## 【議会に対するご意見】

疑惑のある議員は辞職すべきだ！一人犠牲者がいるが浮かばれない。（男性・30代）

## 【同対事業に対するご意見】

公平公正な事業を進めるべきだと思うのですが、終結でもいいと思う反面、はっきり言って差別は残っていると私も思いますし、今後も変わらないように思います。（40代・女性）

甲良町の人口40%が同和と聞く。ならば同和地区にもっと教育が必要ではないか！（男性・38歳）

特別施策が続いている限り、同和地区の問題はなくなれないと思う。どこかで踏ん切りをつけないと改善されない気がする。（女性・20代）

## 【日本共産党に対するご意見】

今以上にもっと監視し、住民に知らせてほしい。共産党が町政に入られて今までとは町政の雰囲気が変わったと思います。（40代・女性）

談合疑惑で勝利したら町民全員が応援すると思う。私もそうする。頑張り共産党。よろしくお願いします。（男性・30代）

# 住民アンケートへの ご協力をお願いします

一般新聞にも折り込みました。「アンケート」へのご協力お願い致します。記入後はKモール・マルゼンさん、サンショップ・トミタさんの特設ポスト他に、ご投函いただければ幸いです。

# 燃えるゴミの通年 2回収集をぜひ

丸山 燃えるゴミの収集について、7月、8月は2回収集だが、9月からは1回。豊郷では2回。この表の収集トン数を見て甲良町の方が圧倒的に多い。ですから、1回を年通じて2回の収集に。

A 住民課長 7月、8月の週2回の収集は、ゴミの量よりも、環境面を配慮して週2回にしています。

丸山 9月になった途端にゴミの収集ができないもので、この写真にあるようにゴミが既にいっぱい。外にも出ています。これはシートがかぶせてあり、これがなかったら犬や鳥がつついて非常ににおいもするし、汚い。担当課長、いっぺん見てください。それほどたまるので、何とか週に2回をお願いします。

A 住民課長 おっしゃるとおり、町としては全然問題意識を持っていないということではありません。ゴミの収集については字の役員さんとか、いろんな方の協力も必要に



朝8時前にはすでに外にまであふれ（9月7日）

なってくることも踏まえ、どういう方法がいいのかは検討していきたい。丸山 いつ聞いても検討、検討、検討だけだったら何の苦勞も要らない。2回実施してはじめて住民に伝えられると思う。検討もいけれど、早急にできるように検討してください。